

直撃インタビュー



玉川美智子さん
(登別温泉町在住)

「今後は各種団体と!!」

新聞記事でフォーラムの開催を知り、迷いましたが思い切って参加しました。

多くの市民が参加し、様々な意見を言っていることに驚きと頼もしさを感じました。

今後は、テーマを絞り「まちづくり」へ向けた各種団体との意見交換も期待しています。

「市民の視点で改革を」

フォーラムは、市民を啓蒙する為にも、是非続けて下さい。

議会改革論議の中で、議員を半減すべきだとかの極端な発言は如何なものか。又、住民自治とは、自分で自分を治めることであると思います。従って、補助金等は、市民自ら、必要最小限にするという自助努力が必要です。



石亀 裕さん
(柏木町在住)



小田 則子さん
(鷺別町在住)

「支障がないのかな？」

始めはぎこちない雰囲気のように感じました。

フォーラムで発言する場がある事は、大変良いと思います。しかし、定例会市議会を少なくして、支障がないのでしょうか。

良い環境を次の世代に残す取り組みが大切だと思います。夕張市のようにならないよう頑張ってください。

白老町が可燃ごみから固形化燃料(RDF)を製造するバイオマス燃料化施設を稼働するとして、ごみ処理撤廃問題が急浮上しました。現在、白老町からは全体の約3割のごみが搬入されています。今後は、登別市単独での操業となることを踏まえ、操業形態やその他設備への影響、経費面等を総合的に検証する必要があることから、調査委託料の計上を決定しました。調査期間は約5ヶ月間を予定。

(平成19年7月10日開催)

○AED設置費、小児用パット導入費103万7千円決まる。
AED(自動体外除細動器)とは、心臓がけいれんし血液を流すポンプ機能を失った状態になった心臓に電気ショックを与え、正常なリズムに戻すための医療機器です。最近では、市民の方がAEDを使用した成功事例が増えています。このたび、22の主要施設への追加設置と、小児用パットの開発に伴い、保育所等46の施設に7月より順次導入を決定しました。

○ごみ処理施設運営管理業務調査委託料43万5千円決まる。

臨時会



登別婦人センター

委員会活動決まる

各常任委員会の平成19年度活動計画が決まりました。

- 〈総務・教育〉
- ・西いぶり広域連合加盟に伴う広域行政の在り方の調査研究
- ・当市の行財政改革と今後の在り方の調査研究
- ・学校教育現場の実態調査や課題研究
- ・図書館を考える会・利用者との意見交換等
- 〈生活・福祉〉
- ・白老町からのごみ処理撤退の対応
- ・し尿処理施設のあらたな展開への調査研究
- ・子育て支援の実態調査
- ・障害者自立支援の実態調査等
- 〈観光・経済〉
- ・上水道事業の経営の在り方の調査研究
- ・温泉供給事業の今後の在り方
- ・カルルスサンライバススキー場の運営管理
- ・マリンパーク運営の今後の対応等

(詳しくはホームページをご覧ください。次号より活動のネライや方向性をお知らせします)

編集後記

今回、レイアウトを大きく変更し、文面も一新いたしました。限られた紙面ですが、詳しいご報告まで十分ではありませんが、HPや議事録、そしてなにより直接お問い合わせを頂き、身近な議会を目指してまいります。(辻)

☆連絡先 議会事務局 ☎9220